Become a valuable team

『お世話になりました！』―【事業復活支援金】説明会―



4/2、衆議院議員山下たかし先生の事務所に於いて

柔道整復療養費検討専門委員会内容・療養費料金改定及び事業復活支援金等の各種支援金の説明会を行いました。もちろん講師は前法務大臣、山下貴司先生です。

説明会の内容についてはお知らせや HP、SNS で動画配信をしていますので参考にしていただき、該当する先生方は是非活用してください。

説明会終了後には先生を囲んで意見交換会をさせていただくことができ、出席した会員から様々な質問が先生に向けられました。

料金改定の事や柔整が抱える諸問題はもちろん、新型コロナに関する国の考え方やロシアのウクライナ侵攻問題、さらに SDGs や憲法改正に対する先生のお考え、さらには国会でのお仲間の議員の先生との活動などを詳しくお伺いできました。

話しているうちに先生の庶民的な雰囲気に、あろうことか我々の方が肩の力が抜けてしまい、ご家族の事やお酒(コンビニのワイン)の話、さらには昔大好きだったアーティストやダイエットに関するお話などなど。中でも、先生のご子息が怪我をした時に奥様が「整骨院の方がきれいに治してくれる」という一言で整骨院に世話になり、その後完治し野球の試合にも出場でき、貴重な体験ができたという思い出を嬉しそうに語っておられたのが印象的でした。



先生は東京では自転車に乗って国会に通われているそうです。自らの身体だけでなく、みんなの地球のことを考える姿勢を垣間見た気がしました。

『？？段に昇段』



山崎邦生会長が？？段に昇段されました。藤原副会長と森本副会長による厳しい稽古の末、見事な一発合格です。(理事の SNS では大騒ぎだったのは言うまでもありません)

いよいよ岡山県柔整師会の秘密兵器が「社会人柔道優勝大会」でベールを脱ぎ・・・ません。

「どこからでも、かかってきなさい」

「ただし、手加減ヨロシク」　　会長談

『逢沢先生を囲んでの勉強会』

「相手の立場に立って考える」逢沢一郎代議士のお話を伺いながら一番に思い浮かんだ言葉はこれでした。　当日(4/11)は香川県より石原会長はじめ４名の役員の先生にもご参加いただき日本・ロシア友好議員連盟会長もお努めの逢沢先生と様々な意見交換を行うことができました。



先生はご自身の YouTube で日本の立場をこの地図を使って「ロシアや中国、韓国や北朝鮮から日本を見ればこうなります」と説明されています。この地図をはじめて見た時は少々驚きましたが、よく見ると、アジアの中の日本である事に気づくと同時に、私たちは本当の意味で相手の立場に立っていなかった事に気付かされます。

今回の勉強会では、日本の立場はもちろんですが「私たち柔整師は患者さんから、保険者から、国民からどのように見えているのか」そんな事も改めて考えさせられました。



衆議院議員として長いキャリアをお持ちの先生は様々な方面でご活躍されており、ガソリン価格のことや憲法に関すること、ロシアの侵攻やそれに伴う国際情勢などに関しても、深く、そして分かりやすく解説をいただくことができました。

また、先日お亡くなりになられた小合先生と橋本龍太郎先生の関係なども政治家の目線から見た思い出も語られ、改めて柔整と自民党の関係を感じることができました。

終始私たちの声に耳を傾け、言葉を選びながら解説.説明される先生の姿に、この国の未来に対する誠実な姿勢と、強烈な郷土愛、柔整に対する変わることのない信頼を感じる貴重な時間となりました。

『世界平和にカンパーイ(乾杯)』



このフレーズを楽しい笑顔と共に思い出される方も多いと思います。

これは元副会長の故関靖文先生が懇親会や飲み会で乾杯の音頭の際、常に言われていた言葉です。

「世界平和」と「乾杯」、この数年の間に貴重なものを失って、改めてこの言葉の重さを感じています。

「戦争など起こるはずはなく、行きたい場所にはいつでも行けて、大切な人とはいつでも会える」当たり前のように思っていましたが、これは当たり前じゃありませんでした。

私達が当たり前だと思っていた幸せな時代は、もしかしたら誰かの苦労や努力、それだけでなく辛抱や犠牲の上にあったものかもしれません。

いつの日か『世界平和にカンパーイ』笑顔でさらに大声で叫びたいものです。あの頃のように！